

等級及び職制上の段階ごとの職員数(令和4年4月1日現在)

行政職給料表(一)

職務の級	基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	消防士及び消防副士長の職務	29	27.62%	係員	29	29	27.62%	係員級
	主事の職務(事務職員)	0		計	29			
2級	消防士長の職務	17	16.19%	係員	17	17	16.19%	係員級
	特に高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主事の職務(事務職員)	0		計	17			
3級	消防司令補の職務	13	12.38%	統括主任	4	13	12.38%	係長・主任級
	主任の職務(事務職員)	0		主任	9			
4級	高度の知識又は経験を必要とする消防司令補の職務	31	29.52%	課長補佐	15	31	29.52%	課長補佐・係長級
	係長の職務(事務職員)	0		係長	14			
5級	消防司令の職務	7	6.67%	課長	2	7	6.67%	課長・課長補佐級
	主幹及び課長補佐の職務(事務職員)	0		主幹	3			
6級	高度の知識又は経験を必要とする消防司令の職務	4	3.81%	課長補佐	2	4	3.81%	課長級
	課長の職務(事務職員)	0		分署長	1			
7級	消防司令長の職務	3	2.86%	課長	3	3	2.86%	次長級
	特に高度の知識又は経験を必要とする課長の職務(事務職員)	0		署長	1			
8級	消防司令長の職務	3	2.86%	副署長	1	3	2.86%	次長級
	特に高度の知識又は経験を必要とする課長の職務(事務職員)	0		計	3			
8級	消防監の職務	1	0.95%	消防長	1	1	0.95%	部長級
		1		計	1			
合計		105	100.0%		105	105	100.0%	

※職員数には、再任用短時間勤務職員を含みます。